

議会報告会報告書

平成28年11月4日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

B班

代表 下瀬俊夫

平成28年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成28年10月24日（月） 19:00～20:30

2 開催場所

須恵公民館

3 参加人数（市民）

7人

4 担当班議員名

（ 下瀬俊夫 ）（ 河崎平男 ）（ 笹木慶之 ）
（ 中村博行 ）（ 松尾数則 ）（ 吉永美子 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 9月議会の報告

① 総務文教常任委員会 （ 笹木慶之 ） [司会]（ 河崎平男 ）

② 民生福祉常任委員会 （ 下瀬俊夫 ） [記録]（ 吉永美子 ）

③ 産業建設常任委員会 （ 中村博行 ） [受付]（ 吉永美子 ）

④ 一般会計予算決算常任委員会 （ 松尾数則 ）

⑤ 議会のあり方調査特別委員会 （ 河崎平男 ）

（3） 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

<総務文教常任委員会>

① 山陽オートは単年度では赤字なのか、黒字なのか。

[回 答] 歳入歳出の不足額が9億3220万円であり、28年度の歳入を繰り上げてこれに充てている(繰上充用)が1153万8千円の債務解消となっているので、実質的には黒字である。

② 10月1日号市広報で市長コラムでは、山陽オートが市に貢献しているように見えるが、意図はあるのか。

[回 答] 収益を使用して公益事業に807万円を充てるようになっている。

③ 契約の今後はどうなっているか。

[回 答] 委託会社から継続してやりたい意向が示された。

④ (要望) もっといい収入策はないか。収入があがるようにしてほしい。また、早く清算できないか、検討してほしい。

<民生福祉常任委員会>

① 市民病院の携帯呼び出しはどんなものか。

[回 答] 自分の番になった時にお知らせするものである。

② 病院から8時30分に来るように言われて、診察は10時を過ぎた。改善はできないか。

[回 答] 30分以上待ったら、声をかける仕組みがあればいい。医師クラークを使うことが必要ではないかなど、委員会において議論になった。

<産業建設常任委員会>

① 農業集落排水から公共下水道への接続とは何か。

[回 答] 農業集落排水施設が老朽化しており、近くまで公共下水道が来ているので、接続するのである。

<一般会計予算決算常任委員会>

① 山口東京理科大学用地を宇部市から購入することについては、代金が高すぎる。結果、総額で120億円かけているが、経営の今後の見通しは大丈夫か。

[回 答] 財政計画では10年間は赤字になることはない。

② 10年過ぎたらどうなるのか。

[回 答] まだ計画が出ていない。

③ 薬学部を建設して、将来は大丈夫か。

[回 答] 院外薬局制度により薬局はたくさんあり、薬剤師がたくさん必要なので大丈夫である。

④ (要望) 定員に達するためにどうしていくのか、市民に投げかけをしてほしい。

- ⑤（意見）大学生が会社に行って勉強していくことが必要である。公立化された時には学生は増えるものだ。産官学の連携が大事である。

<議会のあり方調査特別委員会>

- ① 議員定数条例について本会議で反対した理由は何か。

[回 答] 反対討論では、定数を少なくし少数精鋭でいくべきだということだ。

- ② 定数が19名になった場合、議員の仕事はできないのか。

[回 答] 議会では25名、22名、19名で議論し、結果として22名となった。

<その他>

- ① ICT化が遅れているが、どうしていくのか。

[回 答] 小学校にタブレットを配備するなど、遅々ではあるが進んでいる。

<意見・提言>

- ①（要望）小規模土木について、地元負担が2割から3割になった。元に戻してほしい。
- ②（要望）分相応の市政を行ってほしい。